

令和5年度 第1回磐田市消防庁舎整備検討委員会 会議録

開催日時 令和5年6月19日（月）  
午前10時00分から午前10時45分まで

開催場所 磐田市役所本庁舎4階第2会議室

出席状況 委員（8名）  
副市長、消防長、総務部長、危機管理監、企画部長、建設部長  
経済産業部長、資産経営課長  
事務局（5名）  
消防次長兼消防署長、消防総務課長、新消防庁舎整備担当参事  
消防本部部付主幹兼課長補佐、併任主査

報告内容 1 パブリックコメントの結果について  
議事内容 1 磐田市消防庁舎整備基本計画（案）の変更について

◇◇◇・・・◇◇◇・・・◇◇◇・・・◇◇◇・・・◇◇◇・・・◇◇◇・・・

会議内容  
開 会

議長 委員長

経過説明について

（事務局）【経過説明】

一昨年前に「磐田市消防庁舎整備基本構想」を策定。

令和4年度は、建設予定地を決定し「磐田市消防庁舎整備基本計画（案）」をとりまとめた。

新庁舎整備の考え方は、消防機能の一体化を図ること、災害に強い庁舎、市民に開かれた庁舎など5つの基本方針としている。

用地は、「災害型」を選択し、敷地面積も大きく確保できることを視野に、拡張可能余地を含め約25,000㎡を予定。

主な施設は、庁舎棟・車庫棟、機能性の高い訓練塔のほか、地上若しくは屋上へのヘリポートの設置を検討。

来庁者用及び職員の駐車場と、大規模災害時には、自衛隊や緊急消防援助隊の一時受援場所となる用地に加え、十分な広さの訓練ス

ペースも確保。

現段階のイメージは、庁舎棟・車庫棟を敷地中央部に配置、緊急出動が迅速に行われる動線を最優先とし、付帯施設は、緊急車両と一般車両の動線が交錯しない別系統として支障のない配置を検討。事業スケジュールは、基本計画策定後に設計及び造成工事を経て、建設工事を進め、当面の計画では令和10年度中の供用開始を目指す。

#### 報告1 パブリックコメントの結果について

- ・5/1 から5/31 まで、磐田市消防庁舎整備基本計画（案）に関するパブリックコメントを募集。
  - ・8人から15件の意見が提出され、意見の概要と、概ね肯定的な意見であることから修正等、基本計画に反映させるものはないことを報告。
- ※パブリックコメントの意見は、磐田市ホームページで閲覧が可能。

#### 議事1 磐田市消防庁舎整備基本計画（案）の変更について

（委員長） 基本計画（案）の変更について事務局から説明をお願いします。

（事務局） 基本計画の内容を大きく変更したものはなく、字句の修正と特定した表現を変更した箇所を説明する。

第2の新庁舎整備の考え方 2基本方針に基づく要件、(2)訓練施設を充実させた庁舎のうち、①の文頭「中高層建物や集合住宅、低所からの引き上げなど」までを削除。

同じく、3新庁舎に必要な機能 (1) 執務環境のうち、①から③の各フロアをエリアに変更し、室の使用人数や、室数を追記。②消防署フロアの文中、「同一フロアに」を削除。③災害対応フロアの文中、「同一フロアに配置し」の前に「可能な限り」を追記。

同じく、(2)消防署の災害対応環境の最下段の2行「※上記①～③は…検討します」を削除。

同じく、(3)車両環境のうち、③の文中、「ドアを全開できる広さ」を「職員が安全に乗車できる広さ」に変更。⑦の文頭、「2階部分に」を削除。⑨の文頭、「2階部分に」を削除し、文末、「整備します」を「整備を検討します」に変更。⑪も「を整備します。」を「等の整備を検討します。」に変更。

同じく、5整備に係る基本条件のうち、(2)配置職員と(3)配置車両は、現状の職員数と車両台数に修正。

第4の配置計画 1敷地のゾーニング及び緊急車両出動動線の

うち、(6)は字句を修正し、「配置イメージ図」に「参考」と追記。

第5の新庁舎の計画 1庁舎棟、(1)庁舎のゾーニングと動線のうち、「建物断面イメージ図」に「参考」と追記。

同じく、(2)各室の計画、①消防本部のうち、室名欄「貸与品倉庫」を「貸与品保管室」に修正、「応接室兼打ち合わせ室」の用途等の説明欄は字句を修正、②消防署のうち、室名欄「仮眠室」は「更衣室」を追記、「厨房」にはカッコ書きで炊事場を追記、「応接室兼打ち合わせ室」、「浴室・脱衣室」、「出動準備室」、「救急消毒室」、「救急資器材庫」、「廃棄物保管庫」、「空気ボンベ充てん室」の用途等の説明欄は字句の修正または変更、設置場所や特定する表現を削除。③消防本部と消防署の共用部のうち、「小会議室」、「トレーニング室」の用途等の説明欄は、字句の修正や変更、④磐田市消防団本部のうち、「女性団員室」の用途等の説明欄は、「流し台の設置」を削除し、新たに「訓練スペース」の項目を追記。⑤展示、見学、学習スペースなどの用途等の説明欄も字句を修正し制限を緩和。

同じく、(3)構造計画のうち、①新庁舎に求められる構造体耐震性能の文中、訓練棟の耐震性能は「Ⅲ類とします。」を「Ⅲ類とすることが適当と考えられます。」に変更。

同じく、(8)体験・見学施設の概要のうち、④の文中、特定した表現を削除。

同じく、2車庫棟、(1)車庫のゾーニングと動線のうち、「車庫棟イメージ図」に「参考」と追記。

同じく、(2)各車庫の計画のうち、①は「車庫を3区に分けて表示する。」を「出動頻度及び車両の大きさにより、配置車両を区分けし、緊急出動に支障がない車両配置とします。」に変更、②消防車両は規格を修正。③車庫・ホースタワーの「各車庫」の用途等の説明欄は、高さや車両間隔等について特定した表現を削除し、幅を持たせた表現に変更、または追記。シャッターは「設置します。」を「設置を検討します。」に変更。また、「車庫C」の用途等の説明欄は、「3m程度の庇の設置を検討します。」を追記、「ホースタワー」の用途等の説明欄は、「ホースタワー内に雨水が浸入しない構造で、十分な換気ができる施設を整備します。」を追記。「車庫上部」は特定した表現を変更。

同じく、(4)設備計画のうち、①は字句を修正。

同じく、(5)電気設備計画のうち、①の文頭、「車両中間位置天井に」を削除、②の文中、「車両後方」を削除、③は字句を修正し、

④は「夜間作業もできるよう、」を削除し、「配置します。」を「配置を検討する。」に変更。

同じく、4付帯施設のうち、(2)燃焼実験室と(4)感染症待機室は、字句を変更し、(9)広報用デジタル表示板は、特定する場所を削除、(12)危険物倉庫は、「設置を検討する。」を「設置する。」に修正。

修正及び変更箇所は以上となる。

(委員長) ただ今の説明について、質問、意見等あればお願いします。

<質疑応答>

(委員) 条件を緩和したということは、基本設計はプロポーザルで実施するということが良いか。

(事務局) その通り。

(委員) 金額的な条件はあるのか。

(委員) 総工事費を設定した中で、プロポーザルを実施していく。

(委員) 消防団本部の訓練は、消防団の各分団がそれぞれ集まって訓練をするのではなく、代表者が集まって実施するというイメージでよいのか。

(事務局) 消防団については、各方面隊の代表者や上位階級者が50人から100人集まって訓練を実施する可能性があるが、特別な施設を設けるわけではなく、スペースを有効活用するといったイメージとなる。

(委員) 17ページの配置イメージに職員の出入り口が1ヶ所しか表示されていないのは、地元から制限されているのか。

(事務局) 地元の方から、出入り口を1ヶ所にして欲しいという要望は、現段階ではない。

今後、地元の説明をしていくことになるが、可能であれば、複数の出入り口を確保することも検討していく。

(委員長) 委員からの反対意見はないので、変更案のとおり修正をお願いします。

予定していた報告及び議事等は以上であり、本日の委員会を終了する。

<議了>